



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和7年度 6月号

校長 村越 さゆり

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

～ やさしく かしく たくましく ～

新しい学年の生活がどんどん進んでいます

いよいよ6月、上半期終了の月を迎えます。少し早い紫陽花の花を見かけるようになり、梅雨の季節が近づいていることを感じます。教室からは、子どもたちの元気な声が響いてきています。廊下にはたくさんの掲示物が貼り出され、子どもたちが生き生きと生活している様子が感じられます。

5月に入っても学校全体や各学年での行事が活発に行われています。学校全体では防災安全の意識を高めるための火災や地震津波避難訓練、それから今年度より、一斉下校訓練にも取り組みました。子どもたちは、どの訓練の時も真剣に命を守ることを意識して行動していました。とても立派な姿勢に頼もしさを感じました。その他に、1年生を迎える会やたてわり活動も実施しました。たてわり活動とは、色々な学年の子どもたちが教室に集い簡単なゲーム等を通じて仲良く活動し、知っている子を互いに増やし子どもたちにとって「安心できる学校」になることを目指して、年に数回行っています。その初回を行うことができ、他学年交流のきっかけづくりにもなりました。

各学年での活動では、まずは、6年生のこころの劇場の芸術鑑賞がありました。市内の小学6年生を対象に文化会館で芸術鑑賞を体験できます。室田小学校は午後の部に参加するため、お弁当を持参で第一カッターきいろ公園まで行き、昼食を取って会場へ向かいました。会場に1番目に入って席に座りましたが、会場係の方々に「とても静かに行儀よく行動している」と褒めていただきました。とても誇らしく思った場面でした。鑑賞は、会場いっぱいに入っている子どもたちが入っているので、感情を素直に出しながら味わっている様子が見られ、とても良い体験でした。その他、2年生が市民の森へ歩き遠足をし、3年生は市庁舎見学へ。どちらとも天候に恵まれ行くことができました。1年生・6年生の合同歩き遠足は残念ながら雨天で行かれませんでした。体育館で6年生が企画したゲームをしたり一緒にお弁当を食べたりして、楽しい時間を過ごしました。その他にも、ここでは紹介しきれないほどの体験が各学年でありました。子どもたちから学校での様子について、たくさん聞いてみてください。

最後に、5月の2週にかけて、保護者の皆様には、学年または学級懇談会へご参加いただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。どの学年・学級も、多数の方の出席があり、大変感謝しております。各学年・学級とも顔合わせをメインとして、今後の予定等についてお話をさせていただきました。子どもたちのより良い成長のために、学校との連携・協力を引き続きお願いいたします。